

第2学年 国語科「おにごっこ」第9時 タブレット（1人1台）



単元のめあて

- 文章の内容と自分の経験とを結び付けて、遊びの工夫についての考えをまとめ、発表し合っている。
- 文章の構成上の順序などに気を付けながら、文章を読んでいる。
- 人の動きを表す言葉に着目して読んでいる。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ① 普段遊んでいる遊びについて話し合い、身近な「おにごっこ」の遊びの工夫を探る。
- ② 自分のしている遊びと比べて読み、おにごっこの工夫をさぐって読み、学習計画を立てる。
- ③ 「おにごっこ」に出てくる遊び方の中で、したことがある遊び方や、知っている遊びはないか話し合う。
- ④ ⑤「おにごっこ」の文章の大まかな構成を考えながら読む。
- ⑥ ⑦二つ目の問いの答えを探りながら読む。
- ⑧ 「おにごっこ」にどんな遊び方が出てきたか、また、その遊び方には、どんなおもしろさがあるかを考えて読む。
- ⑨ よくするおにごっこの遊び方を振り返り、その遊び方や他の遊びで工夫していることを発表する。
- ⑩ おにごっこをより楽しくするための工夫について話し合って発表する。

☆タブレット活用☆

- 座標軸をつかって鬼側と逃げる側両方にとって良い遊び方を探れるようにする。

☆タブレット活用のメリット☆

- 座標軸に書くことでそれぞれの遊び方について鬼側と逃げる側の視点になって考えることができた。